

蒲田のまちづくり座談会 次第

1. 開会

2. 挨拶

3. 「蒲田駅周辺再編プロジェクト」進捗報告

(1) 配布資料確認

- ①蒲田駅周辺再編プロジェクト(将来像・方針)・・・資料1
- ②蒲田駅西口の整備・・・・・・・・・・・・・資料2
- ③蒲田駅東口の整備・・・・・・・・・・・・・資料3
 - ・蒲田駅東口駅前広場の整備・・・・・・・・・・・・・資料3-1
 - ・蒲田駅東口駅前広場地下自転車駐車場の整備・・・資料3-2
- ④自由通路の整備・・・・・・・・・・・・・資料4
- ⑤駅周辺の回遊性の向上・・・・・・・・・・・・・資料5

(2) VRによる現況及び整備の要点説明

- ①西口駅前広場
- ②東口駅前広場

4. 座談会

5. 全体総括

6. その他

(1) 今後の予定

蒲田駅周辺再編プロジェクト（将来像・方針）

駅前空間の将来像

環境にやさしく、快適で更なる活力を生み出す都市再生により

「人が集い・にぎわう、国際都市おおたの交通結節拠点・蒲田」—

駅前空間再編方針

1. 都市基盤

- ①駅前広場の歩行者環境の改善、交通機能の向上
- ②公共交通利便性の改善
- ③公共自転車駐車場の再編、自転車通行の改善
- ④東西回遊性・連絡性の強化

2. 都市環境

- ①地域の玄関口としての駅前空間の形成
- ②京急蒲田周辺との一体的な歩行者空間の形成
- ③活気や潤いなどが感じられる魅力あるまちなみの形成
- ④だれもが便利で快適なユニバーサルデザインのまちづくり
- ⑤環境にやさしい先進的なまちづくり

3. 都市防災

- ①防災機能を高める施設整備
- ②老朽化建物の建替え促進

駅前空間形成の方向性

1. 快適で安全な歩行者空間
 - ゆとりのある十分な歩道幅員
 - 快適・安全で誰もが円滑に移動できる歩行者動線
2. 駅東西が一体となった回遊性の高い空間
 - 人が行き交う駅東西連絡
 - 快適で魅力ある回遊路
3. 便利で快適な交通結節空間
 - 利用しやすい公共交通
 - 快適で機能性の高い駅前広場
4. 快適な自転車利用空間
 - 利用しやすい自転車駐車場
 - 安全な自転車通行環境
5. 安心・安全な都市空間
 - 地震に強い建物
 - 防災機能を持つ駅前広場
6. 環境にやさしい都市空間
 - 景観の美しいまちなみ
 - 環境にやさしい施設（低炭素都市）

蒲田駅西口の整備

【整備の概要】

1. 駅前広場

- 歩車道段差解消
- 南側広場のフラット化

- ◇交通施設（バス・タクシー）再配置
- ◇中央自由通路と駅前広場の結節
- ◇新空港線「蒲蒲線」の西口出入口

2. 周辺街区・主要道路沿道

- ◇(●)一部街区建物後退による建替え
- ◇(●)共同化等による建替え
- ◇(●)自転車駐車場の確保

【中長期整備に向けた課題】

- ◆新空港線「蒲蒲線」整備を踏まえた西口駅前広場整備計画の検討
 - ・交通島の再整備
 - ・バス乗車・降車場、タクシー待機場配置
 - ・新空港線「蒲蒲線」西口出入口
- ◆地権者、鉄道・駅ビル事業者との建替ルール・手法の検討
 - ・歩道幅員の拡幅
- ◆自転車駐車場設置のための店舗建替え地権者との検討
 - ・買物等自転車利用者用駐車場の確保

【初動期整備】

- 北側歩道部の植栽等再配置と車道との段差解消
 - ・歩行者動線の改善
- 南側円形段差の解消、車道との段差解消
 - ・歩行者動線の改善
 - ・商店街方向への回遊性の向上
 - ・使いやすいイベントスペースの確保



● = 初動期整備（5年以内を目途に着手をめざす、駅前空間再編の端緒となる公共空間を中心とした整備）
 ◇ = 中長期整備（10年以内を目途に着手をめざす、新空港線「蒲蒲線」整備や駅ビル・駅前周辺街区の建替えなどと連携した整備）

蒲田駅東口の整備

【整備の概要】

1. 駅前広場

- 用地取得による面積拡張
- 歩道幅員の一部拡幅
- 交通施設（バス・タクシー）再配置
- 地下自転車駐車場
- 自転車駐車場出入口

- ◇ペDESTリアンデッキ（上空利用）
- ◇中央自由通路と駅前広場の結節
- ◇新空港線「蒲蒲線」の東口出入口

2. 周辺街区・主要道路沿道

- ◇(●)一部街区建物後退による建替え
- ◇(●)共同化等による建替え
- ◇(●)自転車駐車場の確保
- ◇ペDESTリアンデッキと地上部、周辺建物の結節

【中長期整備に向けた課題】

- ◆駅前広場の立体利用の検討
 - ・ペDESTリアンデッキの設置
- ◆地権者、鉄道・駅ビル事業者との建替ルール・手法の検討
 - ・歩道幅員の拡幅
- ◆自転車駐車場設置のための店舗建替え地権者との検討
 - ・買物等自転車利用者用駐車場の確保

【初動期整備】

- 広場南側用地取得による拡張
 - ・面積不足の一部解消
- 駅ビル前・広場南側の歩道幅員の拡幅
 - ・歩行者環境・動線の改善
- 交通施設（バス・タクシー）一部配置替え
 - ・公共交通利便性の向上
- 地下自転車駐車場設置
 - ・暫定自転車駐車場の解消
 - ・買物等自転車利用者への対応
- 留意事項
 - ・地下自転車駐車場出入口位置
 - ・ペDESTリアンデッキ（立体利用）
 - ・新空港線「蒲蒲線」出入口位置
 - ・駅ビル建替えまでの荷捌き出入口
 - ・駅ビル建替え時の附置義務自動車駐車場、荷捌き出入口

●＝初動期整備（5年以内を目途に着手をめざす、駅前空間再編の端緒となる公共空間を中心とした整備）

◇＝中長期整備（10年以内を目途に着手をめざす、新空港線「蒲蒲線」整備や駅ビル・駅前周辺街区の建替えなどと連携した整備）

蒲田駅東口駅前広場の整備



【初動期整備】

■歩行者空間優先

- ・一般車両の動線を駅前広場と分離し、歩行者環境の改善を重視し、交通結節機能の強化を図る。

◆駅ビル側歩道の大幅拡幅

◆バス降車場を配置

◆一般車両の動線変更

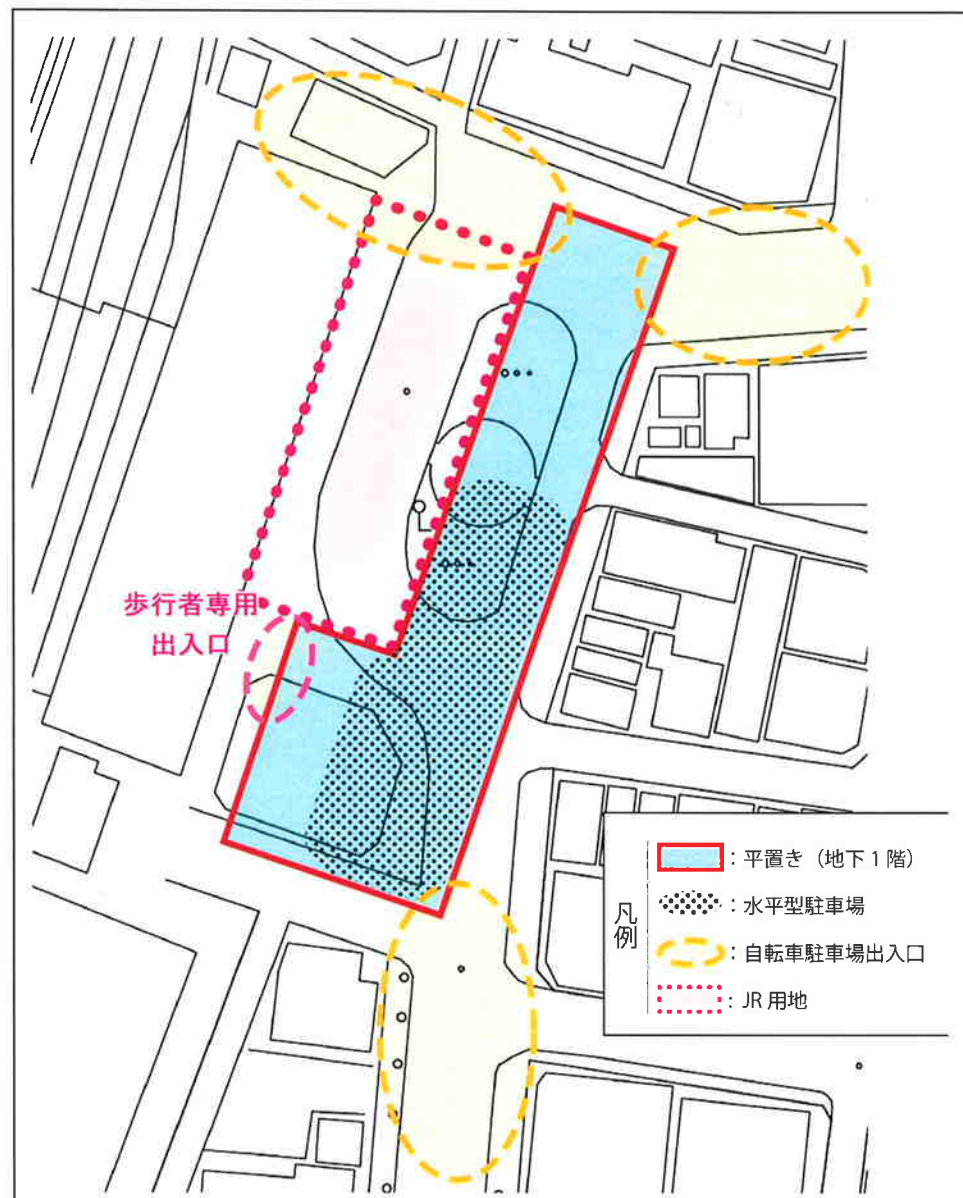
◆タクシー待機場一部確保

◆バス・タクシーの転回確保

●配置計画の詳細化に関わる課題

- ・バス乗車場箇所数
- ・バス乗車場、タクシー乗車場・降車場の位置
- ・タクシー待機場台数・位置
- ・駅前広場外のバス乗車場・待機場、タクシー待機場の位置
- ・バス運行経路の変更
- ・歩行者・自転車通行空間

蒲田駅東口駅前広場地下自転車駐車場の整備



【計画条件】

1) 収容目標台数

- ・ 暫定自転車駐車場の解消による収容台数と放置自転車数の状況から約2,000台を確保（JR用地の活用を含めた検討）

2) 自転車駐車場形式

- ・ 買物利用等の多様な利用目的に対応できる自走式と、利便性が高い機械式を組み合わせるため、いったん地下へ自走式で降りてからの平置きと機械式を併用する。
- ・ 機械式では、収容スペースをできる限り多く確保するのに適した水平型機械式を基本とする。

3) 地下自転車駐車場出入口

- ・ 駅前広場にアクセスする北・東・南側に設置
- ・ 駅前広場内の自転車通行抑制のため、駅前広場端部へ設置
- ・ 子ども連れや高齢者の利用に対応するための昇降施設の整備
- ・ 鉄道利用者の利便性を考慮して、歩行者専用の出入口を設置

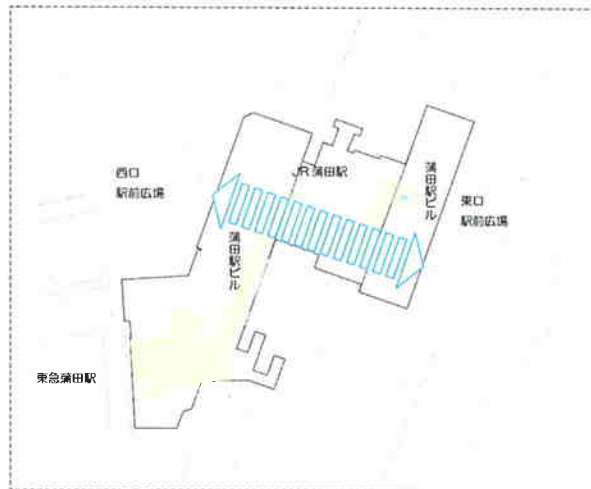
【留意事項】

- ・ 北側地下自転車連絡通路との接続を考慮
- ・ 出入口までの主要なアクセス動線となる自転車走行環境を考慮
- ・ 既存自転車駐車場の有効活用、分散型自転車駐車場整備等と並行

自由通路の整備

1) 駅東西を結ぶまちの中心軸となる中央自由通路の再整備

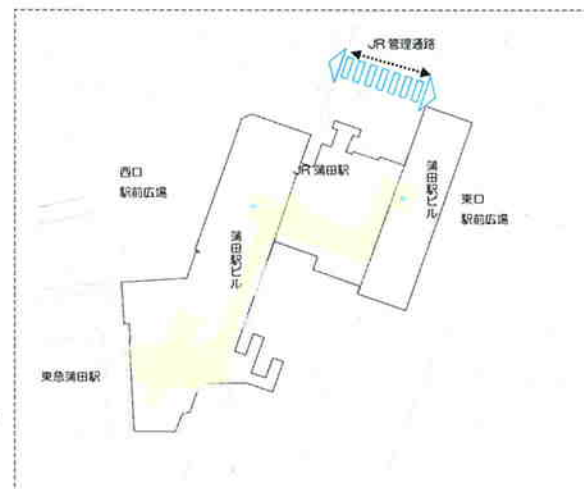
- ◆ 駅舎・駅ビルの更新では、A水準（自由歩行）が確保できる幅員を有した、直線状の明快な中央自由通路を整備し、駅東西の連絡性・回遊性強化と鉄道利用者の利便性の向上を図る。



2) 駅直近での自転車の東西通行を実現する地下連絡通路の整備

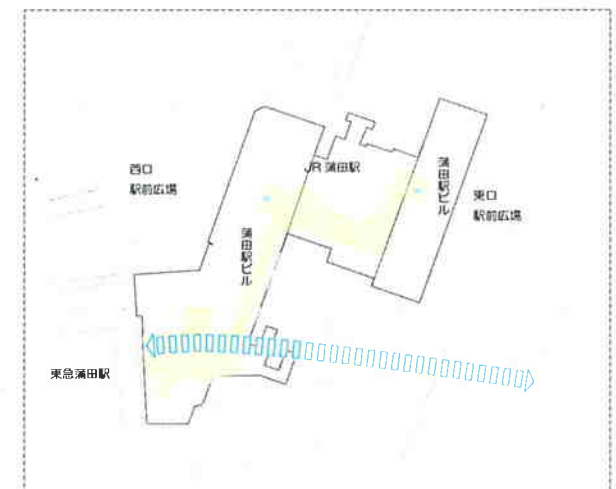
- ◆ 駅北側 JR 管理通路を活用した自転車地下連絡通路を再整備し、自転車の東西回遊性の強化を図る。

※ JR 管理通路活用の詳細な検討が必要
 ※ 東口駅前広場地下自転車駐車場へのアクセス、歩行者通行機能確保の検討



3) 新空港線「蒲蒲線」と地下自由通路の整備

- ◆ 地下自由通路も含めて新空港線「蒲蒲線」整備し、鉄道利用者のまちへの誘導と鉄道・バス・タクシーなどの公共交通利用の利便性の向上を図る。



駅周辺の回遊性の向上



- 駅東西自由通路の整備
 - ・ 東西連絡性の強化
 - ・ 自転車東西連絡の実現
- 東口地下自転車駐車場の整備
 - ・ 呑川暫定自転車駐車場解消による呑川緑道の整備
 - ・ 駅周辺放置自転車の解消
- 旧逆川道路の整備
- 京急蒲田駅西口の整備
- 回遊軸の歩道整備

にぎわい創出による
商業の活性化